

第 22 回 茨城県サッカー選手権大会実施要項  
兼 天皇杯 JFA 第 99 回全日本サッカー選手権大会茨城県代表決定戦

1. 名 称 第 22 回茨城県サッカー選手権大会  
兼 天皇杯 JFA 第 99 回全日本サッカー選手権大会茨城県代表決定戦
2. 主 催 公益財団法人茨城県サッカー協会
3. 共 催 共同通信社、茨城新聞社
4. 主 管 公益財団法人茨城県サッカー協会
5. 後 援 茨城放送
6. 協 賛 (株) モルテン
7. 期 日 1 回戦 平成 31 年 4 月 17 日 (水曜日)、  
準決勝 平成 31 年 4 月 21 日 (日曜日)  
決 勝 平成 31 年 5 月 11 日 (土曜日) kickoff 13 : 00 予定
8. 会 場 ケーズデンキスタジアム水戸 (準決勝、決勝戦)  
セキショウチャレンジスタジアム  
筑波大学サッカー場  
RKU フットボールフィールド
9. 参加資格
  - (1) 参加チームは、平成 30 年度(公財)日本サッカー協会に第 1 種に加盟登録しており、かつ、平成 31 年度においても加盟登録する団体であること。
  - (2) 選手は、参加チームの平成 31 年度選手として(公財)日本サッカー協会に登録されていること。
  - (3) (公財)日本サッカー協会により「クラブ申請」を承認された「クラブ」に所属するチームについては、同一クラブ内のチーム間であれば移籍手続きを行うことなく選手を本大会に参加させることができる。本項の適用対象選手の年齢は出場チームの加盟種別の下の年代とする。
  - (4) 外国籍の選手は 1 チーム 5 名までエントリーすることができ、1 試合 3 名まで出場することができる。ただし、(公財)日本サッカー協会の承認を受けた選手に限る。
10. 出場チーム  
出場チームは(1)~(4)により選出されたチームとする。
  - (1) JFL 所属：流通経済大学ドラゴンズ龍ヶ崎
  - (2) 関東大学リーグ所属：筑波大学蹴球部、流通経済大学体育局サッカー部
  - (3) 関東サッカーリーグ所属：流通経済大学 FC、ジョイフル本田つくば FC  
アイデンティみらい
  - (4)平成 30 年度茨城県知事杯サッカー総合選手権大会優勝：  
茨城教員葵フットボールクラブ
11. 競技方法
  - (1) 大会形式：トーナメント方式とする。

- (2) 試合時間：90分(前・後半45分)
- (3) ハーフタイムのインターバル：原則15分(前半終了から後半開始まで)
- (4) 試合勝者の決定方法(90分で勝敗が決しない場合)：
  - 30分(前・後半15分)の延長戦を行い、なお決しないときはPK方式により次回戦進出チーム及び優勝チームを決定する。
  - ・延長戦に入る前のインターバル：5分
  - ・PK戦に入る前のインターバル：1分

## 12. 競技規則

競技規則は(公財)日本サッカー協会新競技規則(2018/2019年)による。但し、以下の項目については本大会規定を定める。

- (1) 参加申込選手の人数は最大30名とし、各試合の登録選手は最大18名とする。監督が選手として出場する場合はこれに含まれなければならない。
- (2) 選手の交代
  - ① 競技開始前に登録した最大7名の交代要員の中から5名まで認める。
  - ② メンバー提出後からキックオフ時刻までの間における選手の変更は、練習中の負傷又は急病等止むを得ない事情があり、主審及びマッチコミッショナーの承諾を得た場合に限り認められる。
- (3) ベンチ入りできる人数は競技開始前に登録した最大13名(役員6名、選手7名)とする。ただし、ベンチ入り停止及び出場停止処分中の者はベンチ入りできない。
- (4) 退場処分  
退場を命じられた選手は次の公式戦1試合に出場できない。その後の処置は(公財)茨城県サッカー協会規律・フェアプレー委員会の裁定による。
- (5) 警告による出場停止処分
  - ① 本大会で累積警告が2回となった選手は次の1試合に出場できない。
  - ② 累積警告による出場停止処分は本大会終了をもって効力を失う。
- (6) テクニカルエリアを設ける。
- (7) 第4の審判員を任命する。
- (8) ロスタイム表示を行う。
- (9) 負傷した競技者の負傷程度を確かめるために入場を許される役員の数  
は2名以内とする。

## 13. 参加申込み

- (1) 参加申込人員はチーム役員10名、選手30名を最大とする。
- (2) 参加チームは4月5日(金曜日)までに参加申込書に必要事項を記入のうえ、E-mailにて送付すること。(メールアドレス：fa-ibaraki@jfa.or.jp)
- (3) 1回戦開催以降の申込内容の変更は認めない。
- (4) 参加申込書は(公財)茨城県サッカー協会ホームページからダウンロードできます。

## 14. 参加料は無料とする。

## 15. ユニフォーム

(1) 大会年度の（公財）日本サッカー協会ユニフォーム規定による。

但し、以下の項目については本大会用として規定を定める。

- ① ユニフォーム(シャツ、ショーツ、ストッキング)は、正・副異色の2着を持参すること。
- ② シャツの前面、背面に参加申込の際登録した選手番号をつけること。
- ③ ユニフォームの色,選手番号は参加申込締切以降の変更は認めない。
- ④ ユニフォームへの広告表示は(公財)日本サッカー協会承認されているものであること。

## 16. 試合球

(1) モルテン製特別デザインヴァージョン「天皇杯公式試合球」を使用する。

(1回戦・準決勝戦はセミマルチボールシステム、決勝戦はマルチボールシステム(ボール7個)を採用する。)

## 17. 表彰

優勝、準優勝チームには次の表彰を行う。

- ① 優勝チーム
  - ・ 県協会表彰  
賞状、優勝旗、トロフィー
  - ・ 共同通信社表彰  
盾
- ② 準優勝チーム
  - ・ 県協会表彰  
賞状、トロフィー

## 18. 組合せ

(1) 組合せは2月3日(日曜日)の代表者会議の席上で決定する。

## 19. その他

- (1) 各試合の登録選手は顔写真付き選手証を試合会場に持参すること。不携帯の選手は当該試合への出場は認めない。
- (2) 審判員は審判委員会より派遣する。
- (3) 大会本部は(公財)茨城県サッカー協会マッチコミッショナーを指名し各試合に派遣する。
- (4) マッチコーディネーションミーティング
  - ① 試合開始70分前にマッチコミッショナー、審判員、チーム(監督・チームスタッフ等)、大会運営責任者によるミーティングを実施する。
  - ② チームは、ミーティング出席時にユニフォーム(正・副)を持参する。
- (5) チームは、メンバー提出用紙に必要事項を記入し、試合開始90分前に選手証と共に運営本部に提出する。
- (6) 棄権の扱い  
チームが試合開始時刻に競技場に到着していない時は棄権したものとみな

し相手チームを不戦勝とする。

(6) 不可抗力による開催不能又は中止

試合が不可抗力により開催不能または中止となった場合、当該試合の取り扱いについては、次の各号から選手権大会実施委員会委員長が決定する。

- ①90 分間の再試合
- ②中止時点からの再試合
- ③中止時点での試合成立

(7) 中止試合の勝敗決定方法

前項③の理由により試合途中で中止となった場合は、次の各号から勝者を決定する。

- ①中止時点で「得点数の多いチーム」を勝者とする。
- ②同点(0対0を含む)の場合は主審による「コイントス」で勝者を決める。

(8) 優勝チームは天皇杯 JFA 第 99 回全日本サッカー選手権大会に茨城県代表として出場しなければならない。

20. 問合せ先

(公財) 茨城県サッカー協会 事務局

電話 029-228-6645

FAX 029-228-6646

以上